

# Turbo Pipe

ターボパイプ No. MDJ3960A

取付・取扱説明書

**AutoExe**

A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8  
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ ターボパイプ をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には本書に従って作業を進めていただきますようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

**ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。**

1. 本書に記載する説明にしたがって取付けを行ってください。本書に記載する以外で、当製品の取付け上やむを得ない場合を除き製品の加工・改造・分解および、車両の改造は絶対行わないでください。
2. 当製品の取付け作業に関しては、設備の整った専門工場で、整備資格を持った整備士の方が作業を行ってください。
3. エンジン停止直後の吸気装置系統は、高温で火傷のおそれがあります。取付け作業はエンジン冷間状態を確認してから行ってください。
4. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ(株)発行の整備書を参考に作業を行ってください。
5. 適合車種欄に記載する車両以外には絶対に取付けをしないでください。
6. 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車体に改造が施されていたり、純正ではない部品が取付けられていたりした場合、または日常点検を怠ったために発生した事故などについては、弊社は一切の責任を負いません。

## 適合車種

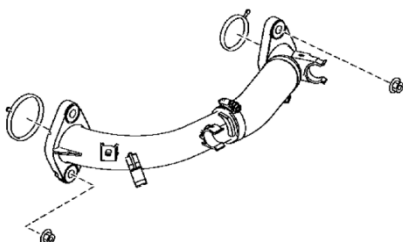
デミオ(DJ5FS/DJ5AS) / アクセラ(BMLFS/BMLFP) / CX-3(DK5FW/DK5AW)

## 構成部品

No.	部品名称	仕様	数量
①	エルボーパイプ A	外径Φ55 アルミ製 クリアアルマイト仕上げ	1
②	エルボーパイプ B	外径Φ45 アルミ製 クリアアルマイト仕上げ	1
③	異径シリコンホース ※①エルボーパイプ A に組込済	4層ポリスターシリコン製	1
④	ホースクランプ ※①エルボーパイプ A に組込済	ステンレス製 サイズ 55-70	1
⑤	ホースクランプ	ステンレス製 サイズ 40-55	1
⑥	'O'リング	マツダ純正部品 [S5Y1-13-283]	1
⑦	'O'リング	マツダ純正部品 [S5Y1-13-253]	1
⑧	タイラップ	L=200	1

## 取付要領

1. バッテリー (-) ケーブルを切離します。
2. エアクリーナーボックス ASSY を取外します。
3. バッテリーおよびバッテリートレイを取外します。
4. 【i-ELOOP 付車のみ】 DC-DC コンバータを作業の妨げにならない位置によけます。
5. 純正ターボパイプ(ターボチャージャー・エア・アウトレット・パイプ)を取外します。

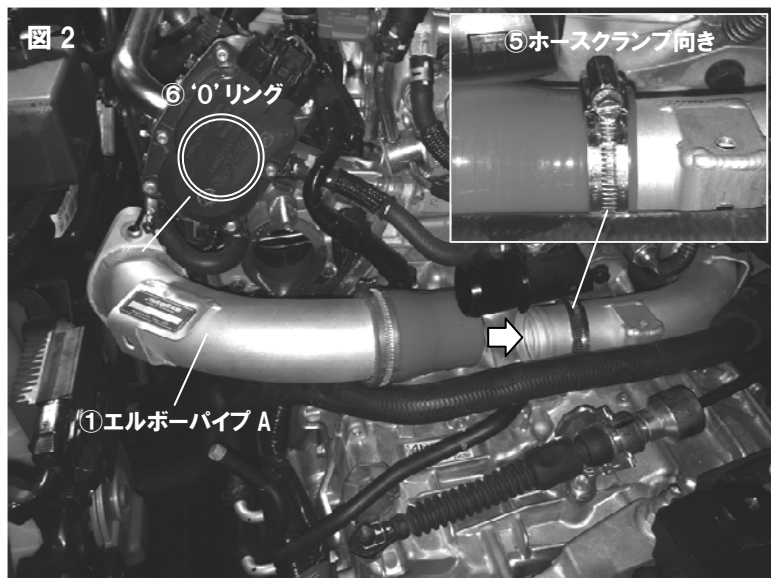


6. 純正ターボパイプの'O'リングが接していたターボチャージャーおよび吸気シャッターバルブのシール面をきれいに清掃します。



7. 図 1 を参照し、⑦ 'O'リングにエンジンオイルを薄く塗布してから②エルボーパイプ B に取付け、純正ナットを使用して②エルボーパイプ B を車両に仮付けします。

⚠ 吸気エア漏れの原因となるため、'O'リングの再使用はせず、必ず付属の新品を使用してください。



8. 図 2 を参照し、⑤ホースクランプを図の向きで差込んでおいた後、⑥ 'O'リングにエンジンオイルを薄く塗布してから①エルボーパイプ A に取付け、①エルボーパイプ A を②エルボーパイプ B に差込みます。

⚠ 吸気エア漏れの原因となるため、'O'リングの再使用はせず、必ず付属の新品を使用してください。

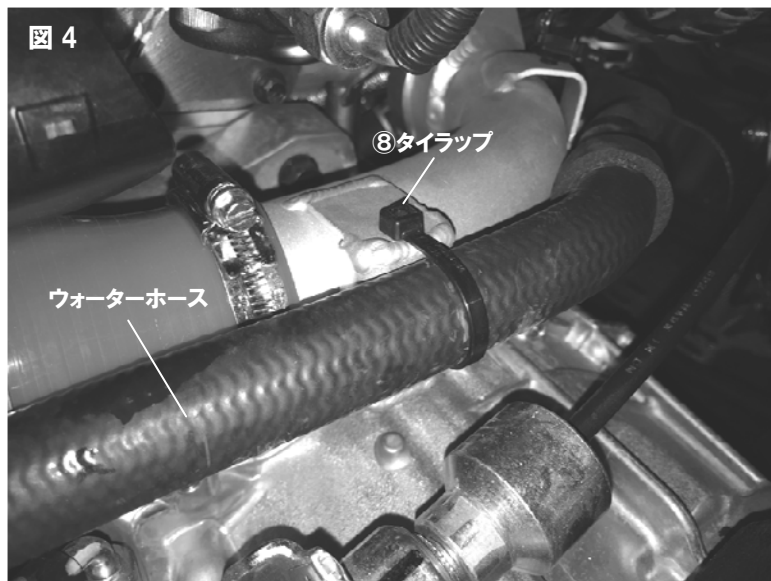


9. 図 3 を参照し、ターボパイプの取付け状態を慎重に確認しながら、純正ナットおよび⑤ホースクランプを規定トルクで本締めします。

締め付トルク: 純正ナット 19~25N・m

⑤ホースクランプ 7.9N・m

## 取付要領



10. 図 4 を参照し、⑧タイラップを使用して、ウォーターホースをターボパイプに固定します。



11. 【AT車のみ】図 5 を参照し、ブリーダーホースをターボパイプに固定します。



12. 図 6 を参照し、ハーネスクリップをターボパイプに固定します。

13. DC-DC コンバータ、バッテリートレイ、バッテリー、エアクリーナーボックス ASSY を車両に復元し作業完了です。